

萩原雲来 （さきらのうんらい） 佛教學者。明治二年一月十日紀伊國海部郡北田邊生  
 れ、昭和十二年十二月二十日歿（八六九—九二七）。舊姓土橋、幼名竹治  
 郎。號獨有。淨土京の僧侶。淨土京學本校卒。明治二十二年ドイツ留  
 學、E・ロイマンの師事して梵語學を學ぶ。二十八年京教大學教授、  
 爾後又中學校校長兼學監、淑徳女學校校長、大正大學聖語學研究室主  
 任等歴任。

譯書に、アー、エフ、ステンツラー原著・エド、ポツシエル増訂『梵  
 語入門—文法・文抄・字書』（譯補、明治四十一年十月）（西午出版  
 社）、『法句經』（譯註、昭和十年六月）（岩波書店「岩波文庫」）  
 等。遺文追悼録『獨有雲来師餘影』（昭和十二年十二月）（二十日萩原博  
 士記念會編輯）がある。

